

## 平成30年7月5日～8日 集中豪雨

6月29日に発生した台風7号は、沖縄・九州地方に暴風雨による大きな被害をもたらしながら北上し、当初の進路予想は中国地方を直撃する恐れがあると心配しました。

台風の進路は、日本海側を北上して、当地域は直接的には大きな被害はなかったように思われます。

それでも活発な梅雨前線は居座り雨降りは続き、7月5日正午過ぎには、庄原市に大雨警報・洪水警報が出され、また、夕方には土砂災害警戒情報が出されました。これに伴い峰田自治振興区に避難所が開設され、同時に市役所職員2名が配置され、受け入れ等の任務を担当。対策本部役員も常駐しました。

振興区は、警報等が発令されると、対策本部(振興区三役・事務局長・事務局員)を立ち上げます。自主防災組織表に従って、先ず各自治会長に「庄原市に土砂災害危険情報や大雨・洪水警報が発令され、峰田振興区に避難所を設置しました。土砂災害や大雨の危険のあるところは、自主的に避難してください。」と安否確認をしながら連絡を取ってもらいました。

7月5日に自主避難された人数8人 不安な中にも、やや安心された気持ちで夜を過ごされました。

7月6日の早朝には、雨も小康状態になり自宅へと帰られました

10時06分には、市役所の一斉放送 「当地域に洪水警報がでました。」又、14時40分には、「土砂災害警戒情報」が発令され、19時40分には、「土砂災害・大雨特別警報」が発令されました。当日の昼過ぎから避難が始まりました。

19時00分 振興区役員会議(各自治会長・専門部長)を予定していましたが、急遽(災害)対策本部会議に切り替えて、情報交換をしながら、再度の安否確認・避難の確認を行っているその最中に、2名の役員の自宅の裏山が崩れているとの情報が入り、災害対策会議も短時間で打ち切り対応にあたる。

7月6日に自主避難された人数24人で、不安な夜を過ごされました。

7月7日の早朝には、自力で家庭に帰られたり、家族が迎えに来られて全員帰宅される。

その後、大雨警報は続いて避難所は開設してありましたが、7日と8日には利用者はありませんでした。9日午前4時過ぎに大雨警報は、大雨注意報に切り替わり、避難所は閉鎖となりました。

5日から9日の朝まで、市役所職員2名が配置され、対策本部役員も常駐して対応にあたりました。この間春田駐在所長には、管内の巡回報告のため、午前・午後対策本部に立ち寄ってもらい情報交換をしました。また、地元消防団とも、連携を取りながら対応をしてもらう。

対策本部には次々と被害の報告が入ってきました。市役所等の関係部署にその都度報告を入れてきました。延べ件数で40数件の災害の報告を受けています。

この間の取り組みの反省や課題は後日、対策会議等で整理いたします。

「上赤川」橋より撮影

本村川の様子



平成30年7月7日

平成30年7月9日

## 専門部の活動報告

### 【環境人権部】 ポイ捨て防止パトロールを実施

不法投棄・ポイ捨て撲滅を目指して、全自治会が年間2回のパトロール・清掃活動を実施しています。

☺ 道路沿いをきれいにしていれば、不法投棄も少ない。空き缶など、不燃物ごみが少なくなっている。



津山自治会 6月9日



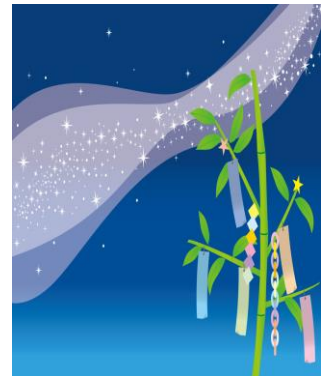
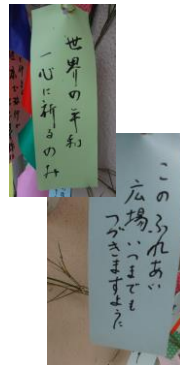
峰自治会 6月17日



発展自治会 6月24日

### 【老人福祉部】

7月4日(水)、ふれあい広場で短冊に願い事を書いたり、折り紙を折って笹竹に飾り付けをしました。振興センターの玄関に飾りました。皆さん月2回のふれあい広場を思う気持ちがいっぱいの願いが書かれていました。



### 平成30年度「お助けネット峰田」運営委員会報告

平成30年6月29日、峰田自治振興センターに於いて「お助けネット峰田」運営委員会が、開催されました。構成メンバーは、代表、副代表、事務局長、各自治会長、各班のリーダー、サブリーダーで構成されています。

議題 ①30年度「お助けネット峰田」運営組織が確認されました。②平成26年7月～30年3月末までの実績報告がありました。③30年度料金の一部改正 チップソーの刃研ぎは、従来300円をチップソーの種類により、300円～500円に改正されました。

又、草刈りなどについて1時間当たりの単価が安いのではないのかという意見が、利用者から上がっていましたが、あくまでも「お助け」というボランティアの精神から、現状の価格で実施しようと確認されました。

### グラウンドゴルフ同好会7月例会開催 (敬称略)

7月10日(火)、田総の里スポーツ公園で開催されました。成績は次のとおりです。

第1位	倉石重美	当日賞	岡本文男
第2位	早田義範	B.B賞	田辺ケイ子
第3位	永山眞佐範	○ホールインワン	國本加代子



【自主防災通信】 8月1日は「峰田地区の防災の日」です。取り組みましょう。「みんなで減災」！！



8月のテーマは「非常持ち出しの確認をしよう」です。

自主防災冊子の21ページ「非常持ち出しについて」を参照してください。  
いざという時に備えて、準備しておきましょう！

7月テーマ「局地的大雨から、身を守りましょう」は学習できましたか？

家族や周りの人と話してみましよう。

## みねた特産品生産組合稼働状況

### (1) 芍薬部会

梅雨時期は病気の心配がありますが、5・6月に病気予防やお礼肥等しっかり対応されているので、9月までは除草対応が主な仕事となります。

(但し、梅雨の長雨と害虫には気をつけてください)



除草含め管理が行き届いています

### (2) クロモジ部会

その後も順調に加工・販売が進行中です。5月から開始したお茶の葉の加工は6月末現在で葉72袋・枝17袋。販売は葉51袋・枝13袋です。原材料の残りからすると、葉150袋・枝90袋位加工出来そうです。ご注文待ってます。※1袋500円で事務室でも販売しています。



全員作業に集中です  
健康茶をありがとう



## 30年度峰田地域包括ケア会議 「ほほえみ」より



全戸配布しました「峰田地域生活実態アンケート」の集約と、回覧しました「アンケート」のコメントを読んでもらいましたか？

今後の取り組みは8月・11月・2月に全体会議をし、その他の月は自治会(班)・専門部(民児委員・一人暮らし高齢者等巡回相談員)・(区長・副区長・事務局長・市社会福祉協議会・地域マネージャー)がそれぞれの課題に取り組んでいきます。つきましては、6月末から班長さんをお願いしています「集まりの場」の調査にご協力よろしくお願ひします。7月末までに自治会長が集計して、事務局へ提出してください。



6月の依頼状況は	27件
6月の支援状況は	27件
・ゴミだし	19件
・草刈り(機械狩り)	6件
・簡単な庭木の剪定・伐採	1件
・庭に除草剤散布	1件

※ 困りごとがあれば、迷わず、振興センターへお電話ください。(☎ 78-2849)

【お申し込み受付け】

月曜日～金曜日 9時～17時(祝日を除く)

※押し車、車いすの無料貸し出しをしております。ご利用の方は振興センターへご連絡ください。

## 第14回 みねた夏まのご案内

みねた大好き“咲く夢・咲く花・咲く笑顔”をテーマに、第14回みねた夏まつりを開催します。実行委員会へ地元の若者で組織する本部を設置し、若い人を中心に取り組んでいます。今年は高校生もスタッフとして参加してくれます。多数の皆様に参加していただき、夏の夕べを過ごしましょう。

日時：8月11日(土) 18:50～20:50

場所：峰田小学校グラウンド

(雨天の場合は 峰田小学校体育館、周辺)

内容：出店・〇×クイズ・じゃんけん列車・

・ビンゴゲーム・カラオケ

キッズコーナー

・輪投げ・ばっこ・フラフープ・

・シャボン玉・スカイクロスなど

最後に夜空を飾る打ち上げ花火も予定しています。

※8月4日(土)午後7時から峰田小学校体育館で盆踊り・青岳音頭の練習をします。多数ご参加ください。



昨年の様子 じゃんけん列車

## 議会報告会

7月4日(水)19時から、岡村、田部、横路、徳永各市議会議員による議会報告が行われました。

前半は、議員より活動報告がなされ、後半は、参加者より、福祉予算の削減、学校統合問題、市の人口減少問題・生涯施設の充実について、又、市民タクシー利用など、多くの質問や意見が述べられました。



峰田自治振興区世帯数と人口							
平成30年5月末現在							
世帯数		男人数		女人数		合計人数	
4月	5月	4月	5月	4月	5月	4月	5月
287	287	310	310	329	327	639	637

**編集後記** 梅雨前線の活発な活動によって、土砂災害危険情報や大雨・洪水警報が発令され、峰田振興区に避難所が開設されました。自主防災で取り組んでいる、安否確認連絡網の活用などが生かされつつあると感じました。しかし、あまり経験したことのない土砂災害がいたる所で発生し、自然の猛威に為す術もない人間の無力さを感じました。